

鉄鋼業種の進捗状況の概要(2015年度実績)

		目標設定 について (継続論点)	昨年度の 取組実績について (継続論点)				低炭素社会実行計画の柱に沿った調査票の章 立て				目標設定 について (継続論点)		
	目標指標	基準年度 /BAU	2020年目標	2015年度実績	進捗率	想定比	2016年度 の見通し	CO ₂ 排出量 2015年度実 績 (万t-CO ₂)	2030年目標 策定状況	低炭素製品・ サービス等による他部門で の貢献	海外での 削減貢献	革新的技術 の開発・導入	策定目標の 見直し
日本鉄鋼連盟	CO ₂ 排出量	BAU	▲500万t-CO ₂ *	▲224万t-CO ₂	75%**	-	-	18382.0	CO ₂ 排出量 BAU比 ▲900万t-CO ₂	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	リストアップ ・ 定量化	-

(注1) 2015年度実績及び2016年度の見通しについて、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

*500万t-CO₂削減目標の内、省エネ等の自助努力に基づく300万t-CO₂の達成に傾注しつつ、廃プラ等については2005年度に対して集荷量を増やすことが出来た分のみを、削減実績としてカウントする。

(注2) 「進捗率」は、目標水準と比較した2015年度実績の比率。【進捗率【BAU目標】】=(当年度のBAU-当年度の実績水準) / (2020年度の目標水準) × 100(%)】

**自助努力に基づく300万t-CO₂に対する進捗率。

(注3) 「想定比」は、2015年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。【想定比【BAU目標】】=(当年度の削減実績) / (2020年度の目標水準) × 100(%)】

(注4) 「策定目標の見直し」は、低炭素社会実行計画においてこれまで目標を変更した年度及びその水準。

(注5) 「CO₂排出量2015年度実績」は調整後排出係数に基づき算定。

(注6) 着色している業種は、2015年度実績において進捗率が100%を超過している業種。ただし、各業種とも、最終的には2020年実績で目標を達成することとしている。

(注7) 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献は、リストアップ・定量化、-(検討中)と表記

(注8) 海外での削減貢献は、リストアップ・定量化、-(検討中)と表記

(注9) 革新的技術の開発・導入は、リストアップ・定量化、-(検討中)と表記